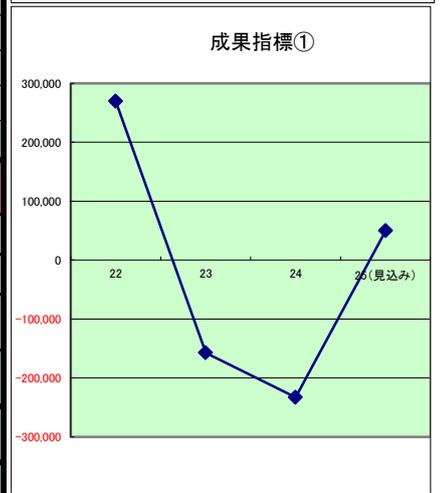
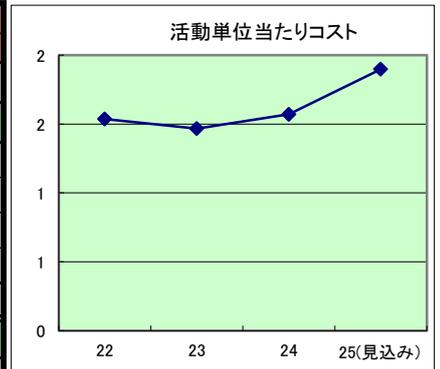


平成 25 年度 事務事業評価シート (平成 24 年度実施事業)

整理番号 総総01

事務事業名		事務用紙、複写機等管理事務		会計	1	一般会計	
				款	2	総務費	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	5	信頼に基づく市民とともにつくるまち	項	1	総務管理費	
	施策(節)	3	行財政運営	目	17	文書管理費	
	施策の方向			事業	2	庁内印刷	
関連する計画等				作成部署	総務部総務課		
				(連絡先)	072 - 958 - 1111 内線 3620		
事業の概要(目的・内容)		事務用紙(庁内で使用されるコピー用紙)、複写機及び印刷機(リソグラフ)に関する次の事務を一元管理することにより、経費の削減を図るもの。 ①事務用紙:入札にかかる準備事務、発注、納品された事務用紙の管理、支払等 ②複写機・印刷機:入札にかかる準備事務、契約事務、利用枚数の管理、支払等					
根拠法令等							
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 10年以上	<input type="checkbox"/> 5年以上10年未満	<input type="checkbox"/> 5年未満	(平成 年度開始)		
事業開始時からの状況変化		OA化の推進。事務用紙の価格高騰。複合機(コピー機能の他、プリンター機能等を備えた機器)の導入。					
実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 補助金・助成金	<input type="checkbox"/> その他()	
委託先		<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称()		委託内容			
		<input type="checkbox"/> 民間委託		<input type="checkbox"/> その他			

区分		22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (見込み)
事業費【1】	(千円)	9,184	9,781	10,844	11,350
人件費【2】	(千円)	1,080	252	259	1,670
職員数	正規職員	0.15 人	0.02 人	0.01 人	0.22 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.06 人	0.10 人	0.08 人
超過勤務(参考)	(時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間	30.00 時間
総事業費(【1】+【2】)	【A】(千円)	10,264	10,033	11,103	13,020
財源内訳	国庫支出金	(千円) 0	0	0	0
	府支出金	(千円) 0	0	0	0
	市債	(千円) 0	0	0	0
	その他(使用料・手数料等)	(千円) 0	0	0	0
一般財源	【B】(千円)	10,264	10,033	11,103	13,020
活動指標 (事業の活動実績)	【C】	22年度	23年度	24年度	25年度 (見込み)
①事務用紙使用枚数	枚	6,678,500	6,836,000	7,069,000	6,861,500
②コピー利用枚数	枚	1,315,582	1,338,332	1,372,262	1,350,000
活動単位当たりコスト (【A】÷【C】①)		2 円	1 円	2 円	2 円
活動単位当たり一般財源額 (【B】÷【C】)		2 円	1 円	2 円	2 円
市民1人当たりコスト (【A】÷人口)		87 円	86 円	95 円	112 円
一般財源【B】の推移(前年度比)			▲ 2.3 %	10.7 %	17.3 %
※前年度比5%以上変動している要因(該当する場合のみ <input checked="" type="checkbox"/>)		<input type="checkbox"/> 1. 制度改正・事業の見直しなど <input type="checkbox"/> 2. 左記1によらない対象件数などの増減 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 物価・賃金水準などの変動 <input type="checkbox"/> 4. 国庫支出金など特定財源の増減 <input checked="" type="checkbox"/> 5. その他(事務用紙、コピー利用枚数の増加。複合機のプリンター機能利用者の増加)			
※該当項目すべてに <input checked="" type="checkbox"/>					



成果指標 (事業の達成度)	指標名	単位	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
①事務用紙使用枚数削減数(前年度比)	(式又は説明) 前年度使用枚数-当該年度使用枚数	枚	50,000	269,500	50,000	-157,500	50,000	-233,000	50,000	50,000
			達成率(%)							
②コピー利用枚数削減数(前年度比)	(式又は説明) 前年度利用枚数-当該年度利用枚数	枚	30,000	95,214	30,000	-22,750	30,000	-33,930	30,000	30,000
			達成率(%)							

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	
		○								有

視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
妥当性	市民ニーズが高い（事業の拡充・継続の要望がある、又、活動指標が増加傾向にあるなど）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	市の事務事業全体を根底から支えるものであるため、当事務は不可欠である。
	市民ニーズと比較してサービスの対象範囲や水準が適切か	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業を縮小、又は廃止・休止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
効率性	活動単位あたりコストが適切である（経年比較など）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	○市全体にかかるものであるため、入札準備から管理事務（用紙発注・納品・複写機の利用枚数管理・支払等）を一元管理することにより、市全体の大幅な事務手続きの簡素化や経費削減に寄与している。 ○平成20年度にコピー及びプリンター機能を備えた複合機を導入し、市全体のプリンター台数の削減に寄与している。 ○次の理由による事業費の増加 ①事務用紙価格の高騰 ②事務用紙使用枚数の増加 ③複合機のプリンター機能利用者の増加 ④コピー利用枚数の増加 ⑤カラーコピー・プリント利用枚数の増加（カラーはモノクロの15倍の単価）
	使用料・手数料等の受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	事業費を削減する余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	国・府の事業や市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	市の他事業との統合や、事業の簡略化の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
民間活力（民間委託、NPO・ボランティアなど）の活用について検討の余地がない（すでに活用しており、拡大の余地はないを含む）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
協働性	事業の企画や実施にあたり、市民の意見を反映しているか、又、参加、協力が得られているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
有効性達成度	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事務用紙、複写機及び印刷機の使用抑制の更なる徹底が必要。
	成果指標は前年度より向上している	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

担当部局評価	総合評価			
	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <small>（概ね現行どおり継続して実施） （実施方法の改善を検討する） （事業規模の縮小を検討する） （廃止・休止を検討する）</small>			
	今後に向けて（取組方針・具体的な改善改革案など） ○当該事務事業における事業費は年々増加傾向にある。上記「分析・評価の説明」に記載する事業費増加理由のうち、②④⑤については、職員に対し、これらの削減を周知徹底することで、経費削減を図ることができる項目である。目標値を設定する等、職員の意識の向上に努め、ペーパーレス化を進めていく必要がある。 ○公文書の電子化が横ばい状態にあるため、更なる推進を図る。 ○平成26年度末で契約を満了する印刷機について設置台数等見直しを検討する。			

行革本部評価	総合評価	評価理由・意見
	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	プリンターから複合機への移行に伴う一般財源の増加等はやむを得ない部分ではあるが、電子化の推進や職員の意識向上など、改善の余地がある部分については、これまでの取組を継続・強化し、さらなる印刷経費の抑制に努めること。